

平成18年8月 試験研究業務月報

ダンドボロギク等の
科雑草の群落

細いタケノコ



太いたけのこに変わって細いたけのこが今も発筍中

課題名 竹林放牧試験地の現在の植生

要 旨

和牛放牧により荒廃竹林の拡大防止を図るため、たけのこの発筍最盛期の4月から6月に採食させたところ、6月中旬からは親指ほどの太さの細いたけのこが多く発筍してきました。この細竹も牛は好んで採食しますが、嗜好性の悪いダンドボロギク等5～6種類の雑草が繁茂してきています。

京都府畜産技術センター
(碓高原牧場)